

ご取材のご案内

地域の特性を生かし SDGs 達成に貢献した学校等を表彰 「第14回 ESD 大賞授賞式」最優秀賞には文部科学大臣賞授与

日時：2024年1月20日(土)17:00~17:20

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（国際交流棟レセプションホール）

世界の持続可能性への危機感が高まる中、社会全体でSDGsへの取り組みが進められています。学校教育においても学習指導要領で「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられ、持続可能な社会の構築に向けて、問題意識をもって学び、判断し、行動できる人材の育成、即ちESD（Education for Sustainable Development、持続可能な発展のための教育）への深い理解と価値ある実践が強く求められています。

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラムでは、このESDの理念に基づく取り組みを積極的に実践する学校を奨励する「ESD大賞」を毎年実施しております。これまで、のべ614校の応募があり、ESDが児童生徒の心の発達や自己肯定感の醸成に寄与することや、主体的・協働的に学ぶ力を高めること、学校と地域との連携を促進することなどに大きく役立ったという報告が寄せられています。

この度、第14回ESD大賞受賞校が下記の通り決定しました。1/20(土)に授賞式を開催(同日開催ユネスコウィーク2024内で実施)しますので、ぜひ取材いただけますようお願い申し上げます。

■第14回 ESD 大賞受賞校・講評■<授賞式1月20日(土)17:00~17:20>

講評：審査委員長 細谷美明（当法人理事/元全日本中学校長会会長/一般社団法人全国図書教材協議会会長）

<文部科学大臣賞> 勝山市立成器南小学校(福井県)

地域の良さを知るためにまず教員のアプローチから始めたことが高く評価できる。そのことが児童が地域や卒業生と積極的に交流することにつながっている。実践についても、間伐材を使った割りばしづくりやそば粉のパッケージデザイン、さらにその成果をCM制作でアピールする点など地域への貢献を意識し、まさに「地域と共に生きる学校」そのものの姿を示してくれた。

<ユネスコスクール最優秀賞> 宮城県仙台第三高等学校(宮城県)

ESD計画に基づいた系統的なカリキュラムがあり全学年がそのカリキュラムに基づき実践を行っている点は高く評価できる。特に活動内容に学年ごとの特色があり、なおかつ次の学年につながる効果的な内容になっている。また、高学年になるほど学習の振り返りが多く、児童の深い学びが定着している。

<ESD 優秀賞>

気仙沼市立鹿折小学校（宮城県）／大仙市立大曲南中学校（秋田県）／浜松開誠館中学校・高等学校（静岡県）

<ESD 精励賞>

ひかりの森こども園（宮崎県）／新渡戸文化中学校・高等学校（東京都）

／東海大学附属大阪仰星高等学校中等部（大阪府）

<審査員特別賞> Lao Japan School（ラオス人民民主共和国）

【お問い合わせ先】 NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム（担当：三枝、高木）
TEL：03-3545-3651 FAX：03-5565-4914 E-mail：info@jp-esd.org

■開催概要■

当日、ユネスコウィーク内で開催される分科会にて、昨年度 ESD 大賞文部科学大臣賞を受賞した東京家政学院中学校・高等学校が発表します。ぜひ下記第3分科会も併せて取材いただけますと幸いです。

日時	2024年1月20日(土)※ユネスコウィーク 2024(1/15-21 開催)内で実施。 <u>ユネスコウィーク詳細は下部 QR コードご参照ください</u>
場所	国立オリンピック記念青少年総合センター (国際交流棟レセプションホール) 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
内容	14:00～16:00 【第3分科会「生徒たちと考えるー地域や企業とつながる“越境した”ESD活動】 ・6年間一貫した見事なカリキュラムを共有！(東京家政学院中学高等学校教員・生徒) ・ファーストリテイリング社と協働しイキイキ活動した生徒による発表(兵庫県立川西北陵高等学校生徒) ・もっと多くの人に活動を知ってほしい。だから英語でプレゼンする！(横浜市立嶮山小学校特別支援学級児童) 17:00～17:20 【第14回 ESD 大賞授賞式】 主催：NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム 後援：文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、株式会社教育新聞社、 (公財)ユネスコ・アジア文化センター、(公社)日本ユネスコ協会連盟

ユネスコウィーク 2024

終日のプログラムはこちらから
ご確認ください。 →→



■NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラムとは■

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラムは、ESD が学校現場において正しく理解され、それに基づいた望ましい実践が普及されることを目指し、教育に携わる様々な専門家が集まり 2009 年に設立いたしました。ESD とは、「地球的視野で考え、様々な課題を自らの問題としてとらえ、身近なところから取り組み、持続可能な社会の担い手となる」よう個々人を育成し、意識と行動を変革することを目指す教育です。

【取材申込用紙】 第 14 回 ESD 大賞授賞式
FAX 返送先：03-5565-4914 (TEL：03-3545-3651)

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム 担当 三枝・高木行き

ご出席	
貴社名：	貴媒体名：
部署名：	氏名：
カメラ： あり / なし 参加人数： 合計 名	
電話番号：	E-mail：
当日来場時間：	
連絡事項：	

上記項目にご記入の上、**1月19日(金)12:00 まで**にご返信くださいますようお願い申し上げます。